保証書

持込修理

製品名	パワーリフター	形式	ELL-301 ELH-301
保証期間	本体 1 年間（消耗部品を除く）	※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	〒　TEL ご住所 お名前　様	※販売店	住所 店名 TEL　印

本書の※印欄に記入のない場合は無効となりますので、直ちにお買い上げの販売店にお申し出になるか、またはお買い上げ年月日・販売店名を証明する領収書などを添付してください。本書にご記入いただいたお客様の個人情報は商品の修理対応のために使用し、それ以外に使用したり第三者に提供することは一切ございません。

本書は、本書記載内容で無料修理させていただくことをお約束するものです。

1. 取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内（お買い上げ日から 1 年間）に故障した場合には、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。無料修理をさせていただきます。
2. ご転居・その他などで、本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合には、下記の連絡先にお問い合わせください。
3. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
   （イ）ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
   （ロ）お買い上げ後の転倒・強い衝撃などによる故障および損傷。
   （ハ）火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他の天災地変など外部に原因がある故障および損傷。
   （ニ）業務用または一般家庭以外にご使用の場合の故障および損傷。
   （ホ）本書のご提示がない場合。
   （ヘ）本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合または本書に記入がなくお買い上げ年月日・販売店名などを証明する領収書などがない場合。
   （ト）消耗部品（チェーン・V ベルト）が損傷し、取り替えを要する場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

★この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは P.18「アフターサービスについて」をご覧ください。なおご不明の場合はお買い上げの販売店、または当社（〒 387-8603　長野県千曲市雨宮 1825 TEL 026(272)4111(代)）にお問い合わせください。

修理メモ

こんな症状はありませんか	●電源コード・プラグが異常に熱い。 ●本体が異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。 ●製品にさわるとビリビリ電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。	こんなときは	このような症状のときはコンセントから電源プラグを抜き、販売店に点検をご相談ください。

アフターサービスならびに品質に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店または下記までご連絡ください。

Let`s enjoy the future!

エムケー精工株式会社

〒387-8603長野県千曲市雨宮1825
TEL026(272)4111(代)
FAX026(274)7089(代)

[支店]

札幌支店	〒004-0841	札幌市清田区清田一条1-9-21	TEL 011(881)7311
仙台支店	〒983-0023	仙台市宮城野区福田町4-14-22	TEL 022(258)3861
東京支店	〒125-0062	東京都葛飾区青戸8-3-5MK東京ビル3F	TEL 03(3604)6441
静岡支店	〒422-8035	静岡市駿河区宮竹1-13-5	TEL 054(238)0111
新潟支店	〒950-0923	新潟市中央区姥ヶ山2-18-15	TEL 025(287)0911
長野支店	〒387-0007	長野県千曲市大字屋代4299-1	TEL 026(272)8701
名古屋支店	〒453-0855	名古屋市中村区烏森町6-109	TEL 052(461)7261
金沢支店	〒920-0025	金沢市駅西本町2-8-8	TEL 076(264)1115
大阪支店	〒564-0043	大阪府吹田市南吹田3-6-4	TEL 06(6386)5800
広島支店	〒731-0138	広島市安佐南区祇園3-36-28	TEL 082(871)7355
福岡支店	〒812-0061	福岡市東区筥松1-2-31	TEL 092(612)1077

[営業所]

高松営業所	〒761-8062	高松市室新町3-5　B棟102	TEL 087(868)6781

Ⓥ EL-B046Z0

パワーリフター

快力王

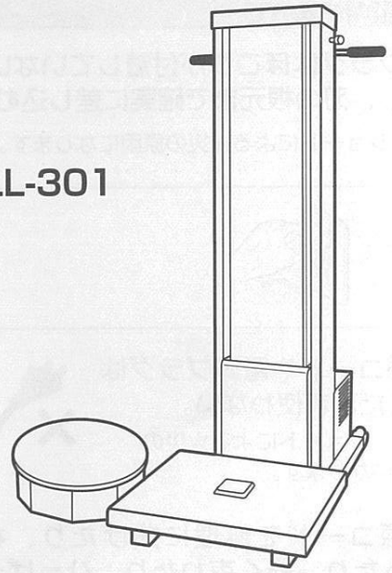
かい りき おう

MK

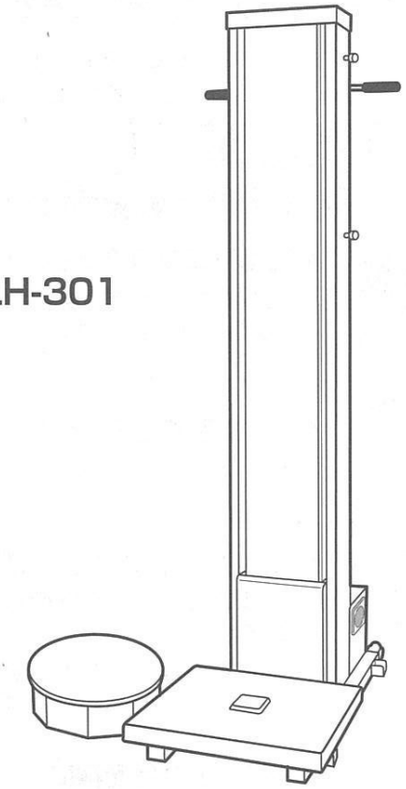
取扱説明書

お買い上げまことにありがとうございます。
この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後はお使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管してください。

ELL-301



ELH-301



安全のために必ずお守りください……1～3
部品の確認と組立……4～6
各部のなまえとはたらき……7～8
ご使用方法……9～14
始業点検と定期点検の実施……15～16
こんなときは……16
修理を依頼される前に……17～18
仕様……18
アフターサービスについて……18
保証書……裏表紙

安全のために必ずお守りください

ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための重要事項を警告・注意に分けて示します。必ずお守りください。

⚠警告	⚠注意
取り扱いを誤ると、死亡または重傷などを負う可能性があります。	取り扱いを誤ると、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

お守りいただく内容を次の絵表示で区別し説明しています。

してはいけないこと（禁止）を示します。

必ずすること（強制）を示します。

⚠警告

電源プラグや電源コードの取り扱いについて

必ず実施

●交流100Vのコンセントを使う。
交流200Vの電源で使うと感電・火災の原因になります。

●電源プラグはほこりが付着していないか確認し、刃の根元まで確実に差し込む。
感電・ショートによる火災の原因になります。

ぬれ手禁止

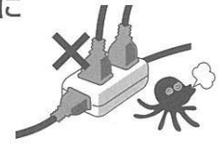
●ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。
感電の原因になります。

禁 止

●電源コードを持って電源プラグを抜かない。（必ず電源プラグを持つ。）
電源コードに傷がつき感電・ショートによる火災の原因になります。

●電源コードや電源プラグは傷んだまま使わない。
感電・ショートによる火災の原因になります。

●電源はタコ足配線にしない。
発熱による火災の原因になります。



●電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、強く束ねたり、ひっぱったり、重いものをのせたり、加工したり、足に引っ掛かるような状態にしない。
電源コードが傷み感電・ショートによる火災の原因になります。

事故を避けるために

水場使用禁止

●湿気の多い場所、雨水のかかる場所で使用しない。
感電・ショートによる火災の原因になります。

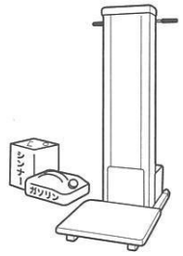
分解禁止

●お客様ご自身で分解したり修理・改造は絶対にしない。
異常動作による感電・火災・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

⚠警告

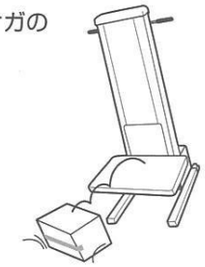
禁 止

●引火性や揮発性のあるガソリンやシンナーなどの近くで使用しない。
爆発・火災・発火の原因になります。

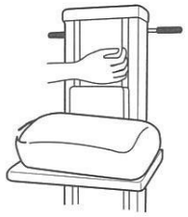


●人は絶対のらない。
●最大積載量を超えるものをのせない。
転落・落下によるケガの原因になります。

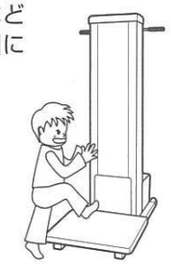
最大積載量
35kg



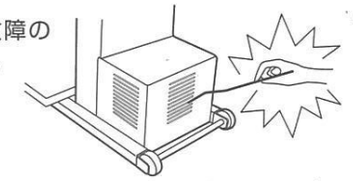
●運転中は可動部に触れたり、スキマに手や物を入れない。
ケガの原因になります。



●子供を近くで遊ばせない。
転落や製品転倒などによるケガの原因になります。



●排熱口から針金やピンなどの異物を入れない。
●パネルや保護カバーをはずしたまま使用しない。
感電・ケガ・故障の原因になります。



●作業中はテーブルの下に足や物を入れない。
●作業中はテーブルの下に入らない。
ケガや故障の原因になります。

必ず実施

●始業点検・定期点検を必ず行う。
ケガ・故障の原因になります。
（15ページの点検事項に従って点検してください。）

始業点検箇所	定期点検箇所
• 電源コード • 電源プラグ • 各部のガタツキなど	• チェーン •V ベルト • 減速機 • 駆動部分など

●テーブルから米袋をおろすとき、製品が傾かないようにする。
転倒によるケガの原因になります。

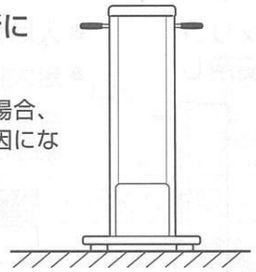
安全のために必ずお守りください

⚠注意

必ず実施

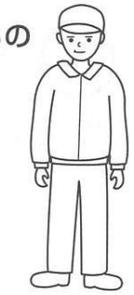
●丈夫で平らな場所に設置する。

設置場所が不安定な場合、転倒によるケガの原因になることがあります。



●服装は作業に適したものを着用し、作業する。

服装が悪いと衣服が可動部に引っ掛かったり、ケガの原因になることがあります。

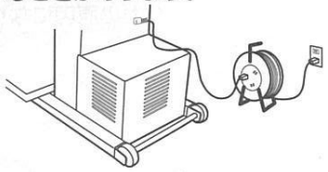


●製品を移動するときは、必ずテーブルの上の米袋などをおろす。

米袋をのせたまま移動すると落下によるケガや故障の原因になることがあります。

●延長コードを使用するときは2㎟以上、長さ10m以下にする。

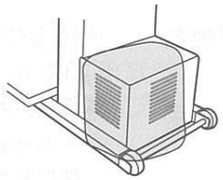
電圧降下により正常に作動しない原因になることがあります。



禁止

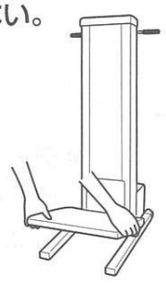
●排熱口をふさがない。

モーターの過熱により、故障の原因になることがあります。



●設置および移動するときはテーブルを持たない。

チェーンがはずれて故障の原因になることがあります。



●テーブルに米袋などをのせるとき投げたり、落としたりしない。

転倒・落下によるケガや故障の原因になることがあります。

●テーブルの降下中に次の米袋をのせない。

一番下まで降下し、運転の停止を確認して次の米袋をのせてください。
故障の原因になることがあります。

●テレビやラジオなどと同じコンセントを使わない。

映像の乱れや雑音が入ることがありますので、設置時に確認してください。

電源プラグを抜く

●点検・調整をするときは必ず電源プラグを抜き、機械の停止を確認する。

●作業終了や休憩のときは必ず電源プラグを抜く。

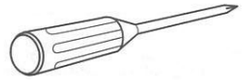
不用意なテーブルの動作により、ケガの原因になることがあります。

部品の確認と組立

組立に必要な工具 (ご用意いただく工具)必要な工具を準備してください。

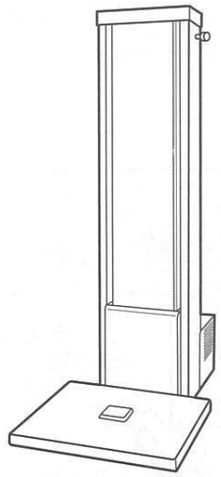
・スパナまたはソケットレンチ
(M6ボルト用　開口幅10mm)

・⊕ドライバー（大）



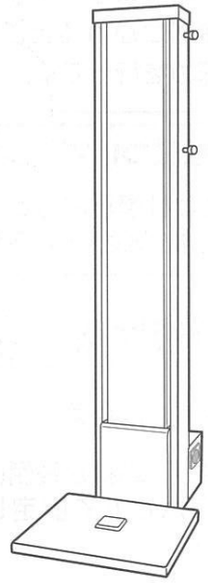
部品の確認 必要な部品がそろっていることを確認してください。

本体　ELL-301



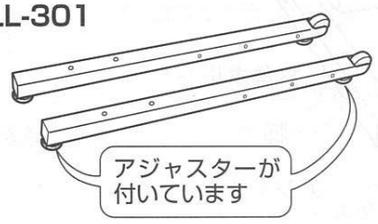
1台

ELH-301



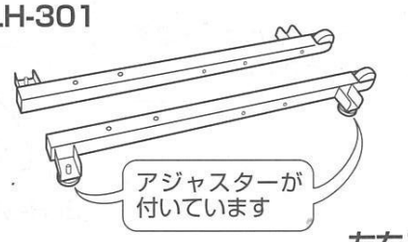
1台

脚　ELL-301



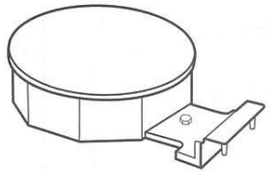
左右1セット

ELH-301



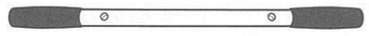
左右1セット

回転テーブル



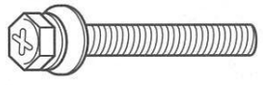
1個

ハンドル



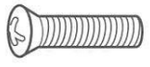
1個

六角ボルト　径　長さ (6mm×55mm)



6個

サラネジ　径　長さ (6mm×30mm)



2個

ステップ

1個

組立

説明のイラストはELL-301です。
ELH-301は部品形状の異なる部分がありますが、同じ手順で組み立ててください。

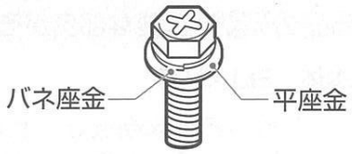
⚠注意

必ず実施

- **安全のため2人で組み立ててください。**
  1人は本体が倒れないように押さえてください。
- **組み立てするときは、手袋を着用する。**
  通常使用するところ以外に手が触れてケガをする恐れがあります。

ボルトの締め付けについて

- 六角ボルトはソケットレンチなどで締め過ぎるとネジ部が切れる恐れがあります。ドライバーなどで仮締めを行ってからバネ座金がつぶれるところまでソケットレンチまたはスパナで本締めを行ってください。



ネジの締め付けについて

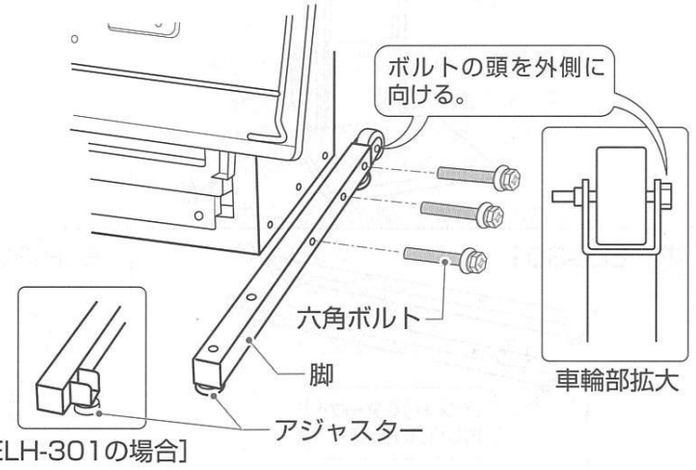
- ネジの締め付けは慎重に行ってください。
  締め過ぎるとネジ部が切れる恐れがありあす。

1. 脚を取り付ける　（必要なネジ…六角ボルト：6個）

1. テーブルをはね上げます。
2. 本体を少し傾け、車輪が後側になるように六角ボルトで固定します。（3ヵ所）

お願い

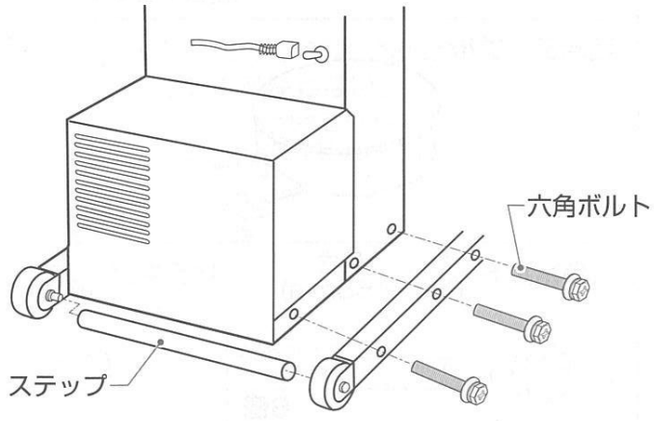
車輪を固定するボルトの頭を外側にしてください。



3. 車輪の間にステップをはさみ込みもう一方の脚を六角ボルトで固定します。（3ヵ所）
4. 脚を固定したボルトにゆるみがないかもう一度確認します。

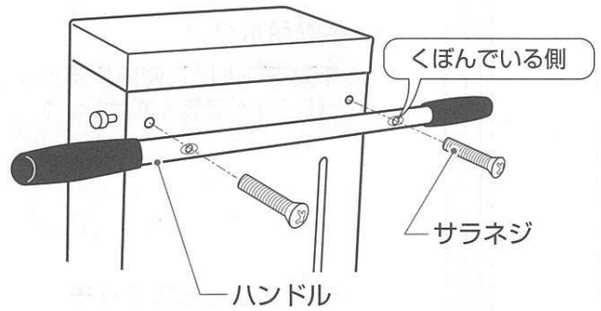
ご注意

取り付けが不十分ですと、使用時に不安定となり、転倒する危険性があります。

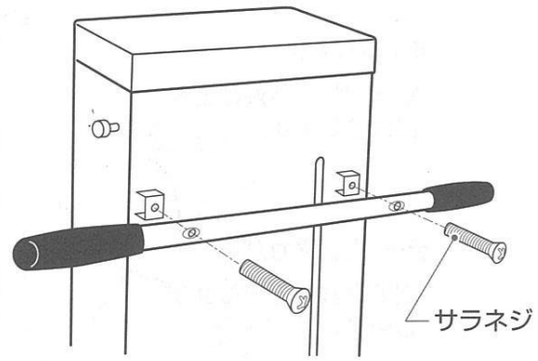


2. ハンドルを取り付ける　（必要なネジ…サラネジ：2個）

1. ハンドルのくぼんでいる側からサラネジで本体に固定します。（2ヵ所）



[ELH-301の場合]



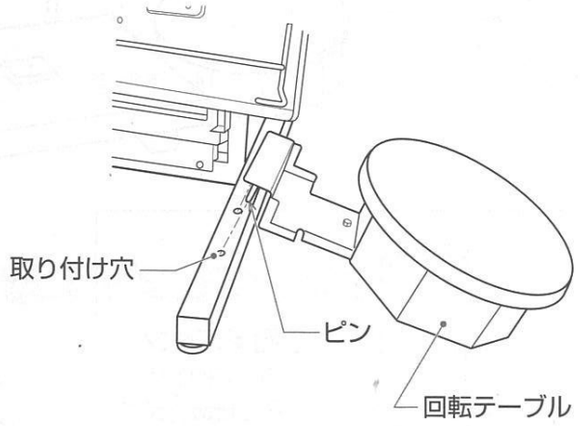
3. 回転テーブルを取り付ける

1. 脚の取り付け穴に回転テーブルのピンを差し込みます。

ポイント

- 回転テーブルは製品の左右のいずれにも取り付けできます。
- 回転テーブルと製品のテーブルとのスキマは調節ができます。

作業の状態によってスキマの調節をしてください。



各部のなまえとはたらき 説明のイラストはELL-301です。

外形寸法	
ELL-301	幅 54 ×奥行 86 ×高さ 126cm
ELH-301	幅 54 ×奥行 86 ×高さ 186cm

前面パネル
定期点検・注油のときにはずします。

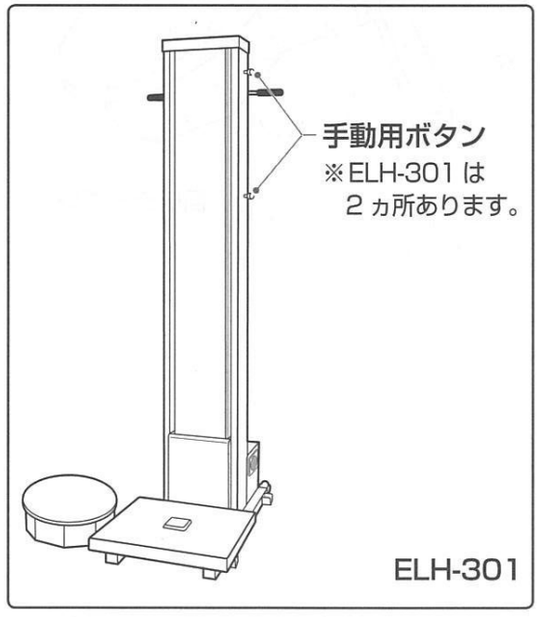
手動用ボタン
手動モード時に使用します。（P.11をご覧ください。）

テーブル背カバー
定期点検のときにはずします。

テーブル上昇スイッチ
自動モード時、このスイッチが押されるとテーブルが上昇します。

回転テーブル
米袋を回転させ、向きを変えます。

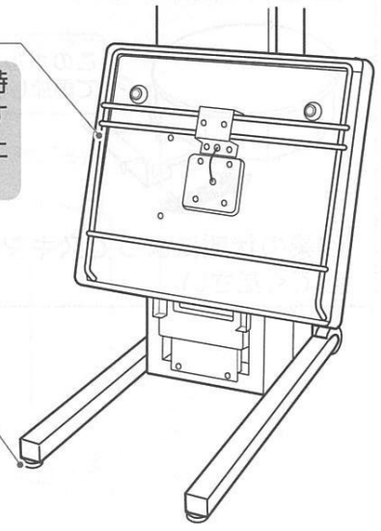
テーブル
昇降します。
最大積載量 35kg



手動用ボタン
※ELH-301は2ヵ所あります。

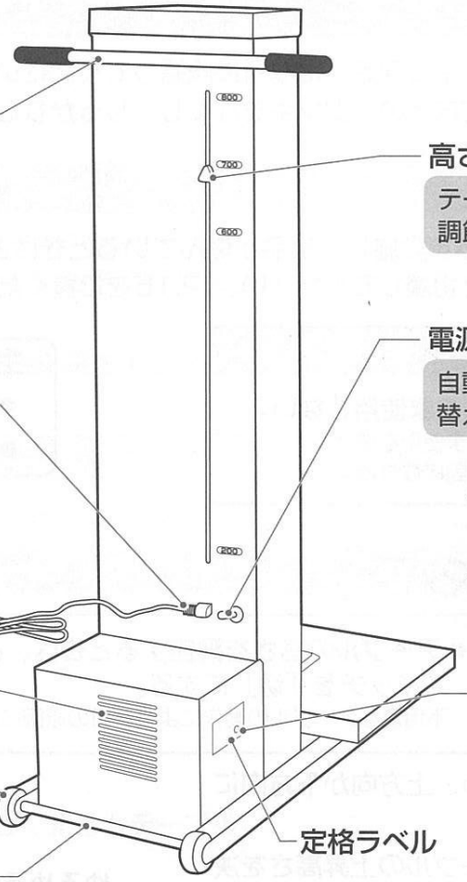
ELH-301

テーブルをはね上げた状態



安全バー
テーブル下降時に異物を感知すると下降を停止させます。

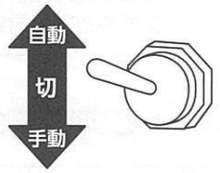
アジャスター
設置したとき製品のガタツキを調節します。



移動用ハンドル
製品を移動するとき使用します。
電源コードを束ねるときも使用できます。

高さ調節ツマミ
テーブルの上昇位置を調節します。

電源スイッチ
自動／切／手動の切り替えを行います。



電源コード・電源プラグ
長さ4m
AC100V専用です。

排熱口

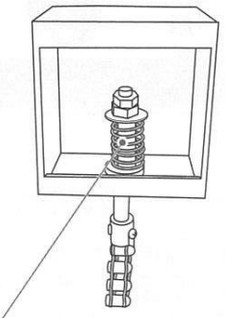
車輪
製品を移動するとき使用します。

電源ランプ
自動、手動モード時に点灯します。モーターの保護機能が働いたときは点滅します。（P.14をご覧ください。）

定格ラベル

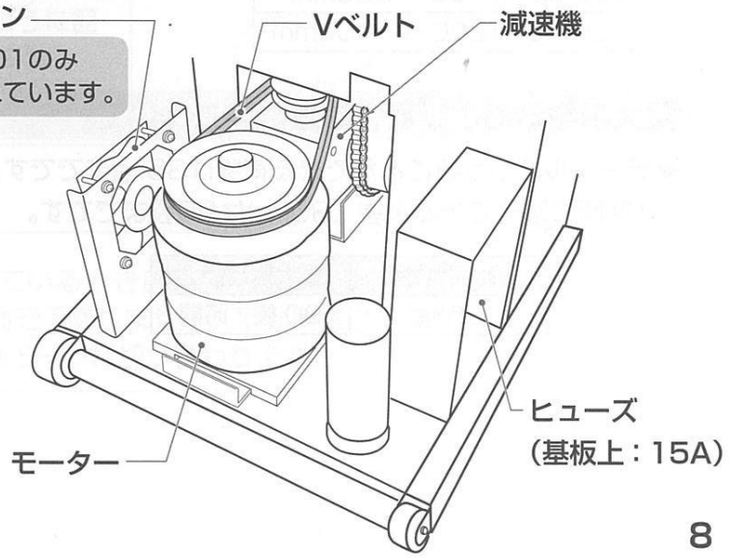
ステップ
製品を傾けるときはここに足を掛けます。

前面パネル・テーブル背カバーをはずした状態



チェーンテンションバネ
チェーンの伸びを吸収したるみを防止します。

本体カバーをはずした状態



排気ファン
ELH-301のみ装備されています。

Vベルト

減速機

モーター

ヒューズ
（基板上：15A）

ご使用方法

設置について

- コンクリート床などの水平で安定した場所に設置してください。
- アジャスターを調節して床とのガタツキをなくし、しっかりと設置してください。

点検について

- 始業点検・定期点検を必ず実施し、部品が傷んでいるときはお買い上げの販売店または裏表紙のお問い合せ先にご相談してください。(P.15をご覧ください。)

⚠警告

禁止

- **部品が傷んだまま使用しない。**
  部品が傷んだまま使用を続けると、ケガや故障の原因になります。

主な消耗品
- Vベルト
- チェーン

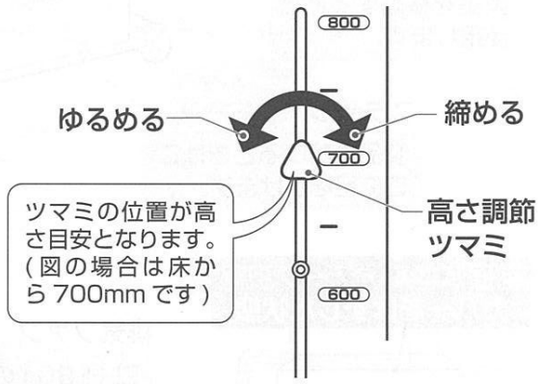
テーブルの高さ調節について

⚠警告

必ず実施

- **テーブルの高さを調節するときは、必ず電源スイッチを「切」にする。**
  不用意なテーブルの動作によりケガの原因になります。

- 高さ調節ツマミをゆるめ、上方向か下方向にツマミを移動させます。
- 表示の数字を目安にテーブルの上昇高さを決め、ツマミを締め直します。
  (数字は設置床面からのテーブル面のおおよその高さを表わします。)



設定高さ	
ELL-301	200～800mm
ELH-301	200～1400mm

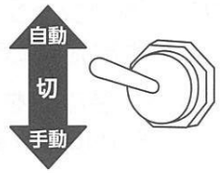
最大積載量および最大処理能力について

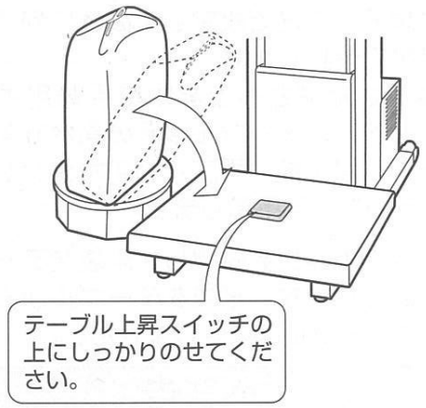
- テーブルにのせることができる荷物は35kgまでです。
- 1時間に処理できる米袋（30kg)は90袋までです。

最大積載量	最大処理能力
35kg	90袋／時間

ご使用の手順（対象物が米袋のとき）　ー自動モードー

1. 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを自動側にたおします。
2. お米の入った袋の口をしっかり閉じ、テーブルの上に静かにのせます。
3. 米袋をのせるとテーブルは自動的に上昇し、高さ調節ツマミで設定した高さで自動停止します。
4. テーブルの停止を確認し、米袋をテーブルからおろします。



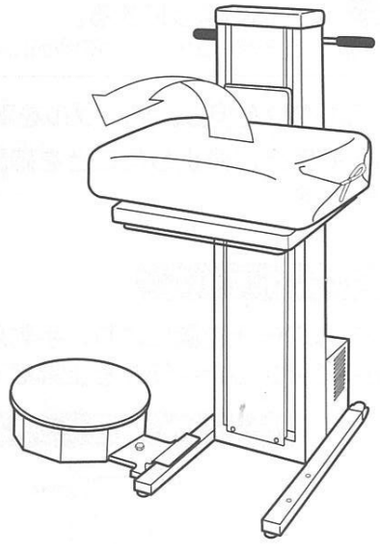


⚠警告

必ず実施

- **米袋をおろすとき、製品が傾かないようにする。**
  転倒により、ケガの原因になります。

5. 米袋をおろしてからしばらくするとテーブルは自動降下します。
6. テーブルが一番下まで降下し、完全に停止したことを確認して次の米袋をのせます。



⚠注意

必ず実施

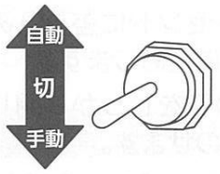
- **米袋は衝撃を与えないように回転テーブルに静かにのせる。**
  米袋の破損、テーブルの変形・破損の原因になることがあります。

お願い

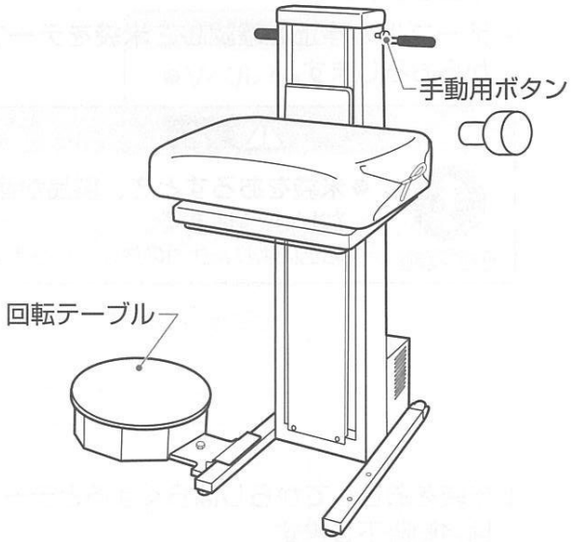
※テーブルが一番下以外で停止しているときに自動モードに切り替えると、安全のため、テーブルは自動で下降しません。手動用ボタンを押すとテーブルは下降し、以降は自動モードに切り替わります。

ご使用方法

ご使用の手順（対象物が米袋のとき）　ー手動モードー



1. 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを手動側にたおします。
2. お米の入った袋の口をしっかり閉じ、テーブルの上に静かにのせます。
3. 手動用ボタンを押すとテーブルは上昇し、高さ調節ツマミで設定した高さに到達すると自動で停止します。
   ※設定した高さへ上昇中に手動用ボタンを押すと、テーブルはその高さで停止します。停止後、再度手動用ボタンを押すとテーブルは下降します。
4. テーブルの停止を確認し、米袋をテーブルからおろします。米袋をテーブルからおろしてもテーブルは下降しません。



⚠警告

必ず実施

- **米袋をおろすとき、製品が傾かないようにする。**
  転倒により、ケガの原因になります。

5. 手動用ボタンを押し、テーブルを下降させます。
6. 一番下で完全に停止したことを確認して次の米袋をのせます。

手動用ボタンについて

- テーブルの停止位置により、手動用ボタンを押したときのテーブルの動きが異なります。
  ※途中で停止した状態から上昇はできません。

テーブルが一番下にあるとき

テーブルが一番下以外で停止しているとき

チェーンの張り調整について

⚠警告

必ず実施

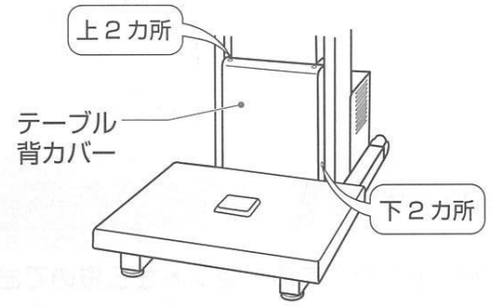
- **チェーンの張り確認を必ず行う。**
  チェーンがたるんだ状態のまま使用すると、チェーンがはずれケガ・故障の原因になります。

電源プラグを抜く

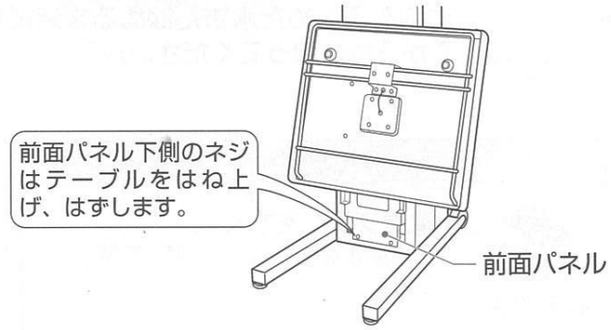
- **調整するときは必ず電源プラグを抜く。**
  不用意なテーブル動作によりケガの原因になります。

調整方法

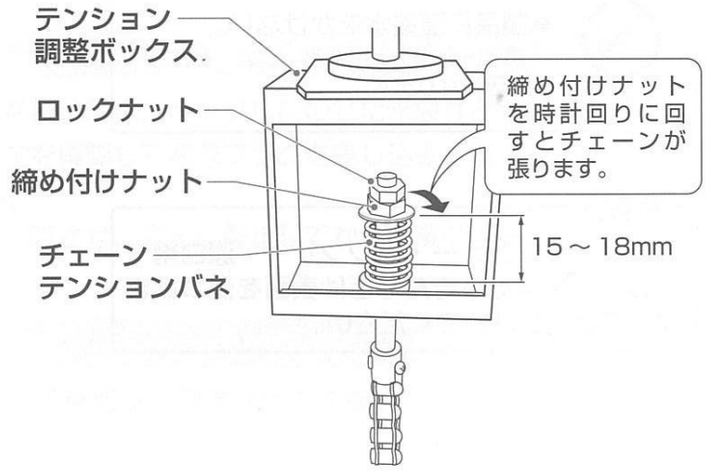
1. テーブル背カバーをはずします。
   (4本のネジをはずします)



2. 前面パネルをはずします。
   (上下各2本のネジをはずします)



3. テンション調整ボックス内のロックナットをゆるめ、締め付けナットを時計回りに回してチェーンを張る状態に調整します。
   目安はチェーンテンションバネの長さが15～18mmです。
4. 調整後は、必ずロックナットを締めてゆるまないように固定してください。



5. 前面パネルを取り付けます。
6. テーブル背カバーを取り付けます。

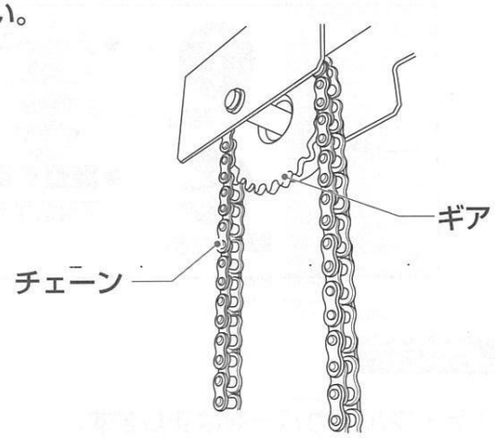
ご使用方法

チェーンの注油について

点検時や、オイルが切れているときは注油してください。

注油方法

- チェーンとギアに注油します。
- 油がたれたり、飛び散ったときは余分な油を拭き取ってください。



お手入れについて

- 必ず電源プラグをコンセントから抜いてお手入れしてください。
- 台所用洗剤(食器用・調理器具用)をお使いください。
- 汚れたら、洗剤をうすめた水またはぬるま湯にやわらかい布をひたし、よくしぼってから拭き取ってください。

⚠警告

電源プラグを抜く

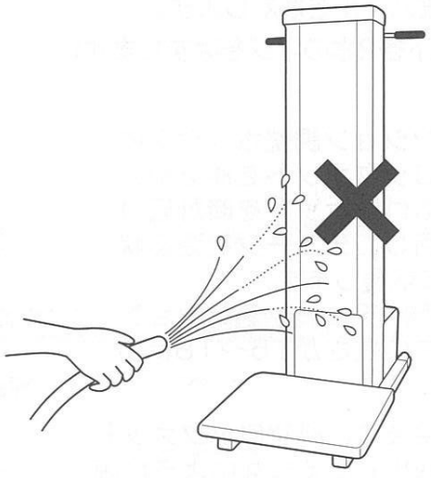
- **電源プラグを抜く。**
  不用意な動作により、ケガの原因になります。

水ぬれ禁止

- **製品に直接水をかけない。**
  感電・ショート・漏電・サビ・故障の原因になります。

お願い

ベンジン・シンナー・クレンザー・漂白剤・たわし・化学ぞうきんなどは表面を傷つけますので使用しないでください。



試運転について

- 長期間保管した後に使用するときは試運転をしてから作業を始めてください。
- 寒冷地などで気温が低いときは、減速機内部のオイルが硬くなり、テーブルの動きが悪くなることがあります。
  試運転をしてから作業を始めてください。

試運転方法

1. 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを手動側にたおします。
2. テーブルに荷物をのせず、手動用ボタンを押して、テーブルを上昇させます。
3. 手動用ボタンをもう一度押して、テーブルを下降させます。
4. この操作を数回繰り返します。

モーターの保護機能について

- モーターの過熱を防ぐため、運転を停止させる保護機能が付いています。この機能が働いたときは、電源ランプが点滅して運転が停止します。
  保護機能が働いたときは電源スイッチを切り、電源プラグを抜いた後、テーブルにのせた米袋などをおろして、モーターが冷えるまで1時間以上休ませてください。最大積載量や処理能力を超える作業はしないでください。

Vベルトの磨耗カスについて

- 新品のベルトを組み付けているため、初期のうちはベルト表面のゴムが削れて黒いカスが出ます。また、新しいベルトに交換した時も同様にカスが出ます。異常ではありませんが、点検のときに飛び散っているカスを掃除してご使用ください。

停電のとき

1. 電源スイッチを切り、電源プラグを抜いた後、テーブルにのせた米袋などをおろします。
2. 停電が復旧しましたら、周りの安全を確認して電源プラグを差し込み、電源スイッチを手動に切り替えます。
3. 手動用ボタンを押してテーブルを下降させ、完全に停止してから作業を再開してください。

雷が鳴り出したら

- 雷が鳴り出したときは、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、雷がおさまるまで作業を中断してください。

始業点検と定期点検の実施

部品の調整方法がわからないときや難しいとき、部品の交換や修理はお買い上げの販売店または裏表紙のお問い合せ先にご相談ください。

⚠警告

必ず実施

●**作業前の始業点検と定期点検を必ず行う。**
ケガ・故障の原因になります。

始業点検 … 毎回、作業を開始する前に必ず点検してください。

点検箇所	点検内容	処置
電源コード 電源プラグ	■キズ･つぶれ･変形はないか。	■傷んでいるときは交換が必要です。
各部のガタツキ・変形・破損	■作業に支障となる異常はないか。	■変形や破損があるときは、修理や部品の交換が必要です。

前面パネル・テーブル背カバー・本体カバーをはずして点検します。

定期点検 … 使用するシーズンの初めと、連続して使用する期間中は 1 ヵ月に 1 回程度の頻度で点検をしてください。

点検箇所	点検内容	処置
チェーン	■たるみはないか。	■たるんでいるときはチェーンの張り調整が必要です。 (P.12 をご覧ください。)
	■異音の発生はないか。 ■オイルの切れはないか。	■ チェーンに注油してください。 (P.13 をご覧ください。)
	■サビの発生はないか。	■チェーン全体にサビが出ているときは交換が必要です。
V ベルト	■たるみはないか。	■たるみがあるときはベルトの張り調整が必要です。
	■亀裂・損傷はないか。	■ベルトが傷んでいるときは交換が必要です。
減速機	■オイルの漏れ・にじみはないか。	■オイル漏れ・にじみのあるときはお買い上げの販売店または裏表紙のお問い合せ先にご相談ください。
電源コード 配線コード	■キズ・つぶれ・可動部などへの接触はないか。	■傷んでいるときは修理・交換が必要です。

点検箇所	点検内容	処置
ギア	■ギアの破損･異常な摩耗はないか。	■部品が破損しているときは交換が必要です。
	■異音の発生はないか。	■注油してください。 注油しても発生するときはお買い上げの販売店または裏表紙のお問い合せ先にご相談ください。
各部のガタツキ・変形・破損	■ネジのゆるみ・ガタツキなどの発生はないか。	■ネジのゆるみがあるときはしっかりと締め付けてください。
	■部品の破損はないか。	■部品の破損があるときは修理・交換が必要です。

こんなときは

運転しているとき

●異音の発生や異臭がするときは電源スイッチを切り電源プラグを抜き点検してください。

●気温が高い時期は、運転の頻度によって本体カバーが熱くなることがありますが異常ではありません。手などが触れないように注意して作業を続けてください。

長期間使用しないとき

1 電源プラグを必ず抜いてください。

2 電源コードや配線コードをネズミなどにかじられないように保護してください。

3 子供にいたずらされない場所に保管してください。

4 チェーンに注油してください。

運搬するとき

●未梱包の状態で横積みしないでください。

●転倒しないようにロープなどで荷台に固定してください。

長期間保管した後、使用するとき

1 定期点検を必ず行ってください。(P.15をご覧ください。)

2 試運転を行い異常・異音の発生のないことを確認してください。(P.14をご覧ください。)

3 周りの安全を確認し、運転を開始します。

移動するとき

1 電源コードは傷まないように保護してください。

2 製品をゆっくりと後側に倒し、移動します。

⚠注意

必ず実施

●**移動するときはテーブル上の米袋などをおろす。**
落下により、ケガや故障の原因になることがあります。

●段差などをのり越えるときは、強い衝撃を与えないでください。

修理を依頼される前に

点検してもなお不具合があるときは、お買い上げの販売店または裏表紙のお問い合せ先までご相談・点検・修理を依頼してください。

こんなとき	お調べいただくこと	処置していただくこと
テーブルに米袋をのせてもテーブルが上昇しない。	■電源プラグは差し込まれていますか。	■電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	■電源スイッチが「切」になっていませんか。 ■電源スイッチが「手動」になっていませんか。	■電源スイッチを「自動」にしてください。
	■電源ブレーカーが「OFF」になっていませんか。(電源は供給されていますか。)	■電源ブレーカーを「ON」にしてください。
	■テーブル上昇スイッチが動作しますか。(自動モード時)	■テーブル上昇スイッチの中央を手で軽く押し、テーブルの動きを確認してください。
	■電流ヒューズが切れていませんか。	■電流ヒューズが切れているときは、お買い上げの販売店または裏表紙のお問い合わせ先に修理を依頼してください。
テーブルから米袋を降ろしたのにテーブルが下がらない。	■安全バーが効いていませんか。引っ掛かったりしていませんか。	■安全バーが上下に動くか確認してください。
	■テーブル上昇スイッチが押された状態でロックしていませんか。	■動きを確認してください。
	■「テーブルに米袋をのせてもテーブルが上昇しない」の項目を全て確認してください。	
テーブルが上昇下降途中で止まる。	■最大積載量を超えるものをのせていませんか。	■製品の最大積載量は 35kg です。35kg 以下でご使用ください。
	■電源は適正配線された 100V のコンセントから供給されていますか。	■適正な配線でご使用ください。
	■延長コードなどを使用して電圧降下していませんか。	■延長コードは 2㎟以上、長さ 10m 以下にしてください。
	■気温の低い環境で使用していませんか。	■ P.14 の試運転を行ってからご使用ください。
	■テーブルが一番下まで降下し、停止してから米袋をのせましたか。	■完全に停止してからのせてください。

こんなとき	お調べいただくこと	処置していただくこと
電源ランプが点滅している。	■処理能力を超えるような使い方をしていませんか。	■処理能力以内でご使用ください。90 袋／時間 (P.9 をご覧ください。)
	■排熱口がふさがれていませんか。	■排熱口を確保してください。
	■排気ファンは回っていますか。(ELH-301 の場合)	■本体カバーをはずし、断線がないか確認してください。
テーブル昇降時に異音が発生する。	■チェーン・ギアのオイルが切れていませんか。	■チェーンに注油してください。(P.13 をご覧ください)
	■各部のネジにゆるみはありませんか。	■ゆるみがあるときは締め付けてください。

仕様

形式	ELL-301	ELH-301
定格電圧	100V	
定格周波数	50/60Hz	
定格消費電力	480/640W	
電流ヒューズ	15A	
高さ調節	200~800mm	200~1400mm
最大積載量	35kg	
最大処理能力	90 袋（30kg）/ 時間	
電源コード	約 4m	
外形寸法	幅 54 ×奥行 86 ×高さ 126cm	幅 54 ×奥行 86 ×高さ 186cm
質量	47kg	57.5kg

●仕様・外観・色相は改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

修理サービスについて

●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または裏表紙のお問い合わせ先にご相談ください。

●パワーリフターの補修用性能部品は、製造打切り後、最低9年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

消耗部品について

●チェーン・Vベルトは消耗部品です。